



TITLE:

表紙、巻首図版、序、例言、目次
、図版目次、挿図目次、表目次、
中扉、奥付

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙、巻首図版、序、例言、目次、図版目次、挿図目次、表目次、中扉、奥付. 京都大学構内遺跡調査研究年報 2005, 2000

ISSUE DATE:

2005-03-31

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/226690>

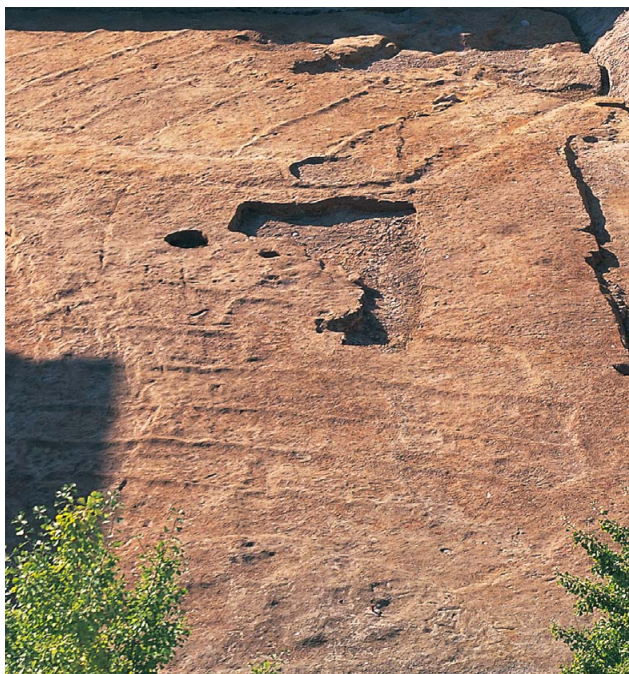
RIGHT:

京都大学構内遺跡調査研究年報

2000年度

京 都 大 学 埋 蔵 文 化 財 研 究 セ ン タ ー

巻首図版



京都大学北部構内B C 28区 弥生時代前期の水田遺構

序

京都大学の構内では、吉田キャンパスや各地の研究施設の敷地内に、すでに登録されている周知の遺跡があるが、桂地区の構内においても新たな整備が計画されており、該当する地域の遺跡の範囲や内容を把握する作業を進めている。

本年報は、2000年度における遺跡調査の報告と、それらの資料にもとづいた研究成果をまとめた紀要からなっている。第Ⅰ部で報告する2件の調査では、いずれも先史時代から近世にいたる間の、長い歴史を刻んだ豊富な資料を収集し、京都大学を中心とした北白川の地域史に新たな情報を加えている。

また、発掘と出土資料の調査を進めるとともに、学内、学外の多数の分野から協力を得て、歴史的環境を復元するための具体的な蓄積をはかっており、その一端は本年報にも反映されている。第Ⅱ部の紀要は、吉田キャンパスの遺跡の形成と深く関係している、弥生時代の土石流堆積物に関する考察で、従来の調査の成果に新たな分析を加えて復元したものである。その一つとして、遺跡の堆積物に関するご指導をいただいている理学研究科地質鉱物学教室の増田富士夫教授、および産業技術総合研究所の田村享氏から、土石流の形成と堆積過程の地質学的な分析の成果をまとめていただいた。また第3章のプラント・オパール分析については皇學館大学の外山秀一教授から、花粉分析では上中央子氏から詳細な知見をいただいた。ご高評をお願いしたい。

おわりに、これらの調査を進める上でご指導ご助言をいただいた、学内学外の関係者および調査機関、とりわけ、発掘にあたって多くのご協力を賜った、施設部、理学部、学術情報メディアセンターの関係各位には、ここに厚くお礼申し上げる次第である。

2005年3月

京都大学埋蔵文化財研究センター長

鎌田元一

例 言

- 1 本年報は、京都大学構内で2000年4月1日から2001年3月31日までに発掘、整理作業を終了した埋蔵文化財調査と保存の報告、および京都大学埋蔵文化財研究センターにおける研究成果をまとめたものである。
- 2 国土座標にしたがって一辺50mの方形の地区割りをして、遺跡の位置を表示した。
- 3 層位と遺構の位置については、国土座標第Ⅵ座標系（日本測地系、 $x = -108,000$
 $y = -20,000$ ）が（ $X = 2,000$ $Y = 2,000$ ）となる京都大学構内座標により表示した。
- 4 遺構の略号は、奈良文化財研究所の方式にしたがって、井戸：S E，土坑：S Kのよう
に表示し、各調査ごとに通し番号を1から付した。
- 5 遺物には、遺跡の調査名を示すローマ数字と、調査ごとの通し番号を1から付した。
この遺物番号は、本文、実測図、写真を通じて表示を統一した。
I：京都大学吉田南構内A N22区の発掘調査
II：京都大学北部構内B C28区の発掘調査
（例 I 1：京都大学吉田南構内A N22区出土遺物1番）
- 6 原則として、遺物の実測図は縮尺1/4、遺物の写真は約1/2に統一した。他の縮尺のも
のは、それぞれに縮尺を明記した。
- 7 参考文献は、本文中に〔著者名 発表年〕の形式で表わし、巻末に一括した。
- 8 古代・中世土師器の型式分類は、とくにことわりがない場合、『京都大学埋蔵文化財調
査報告Ⅱ』（1981年）にしたがっている。
- 9 本文の執筆者名は各章の初めに列記した。また、遺物の撮影はそれぞれ報告者が担当
した。
- 10 編集は、千葉豊が担当し、清水芳裕、伊藤淳史、富井眞、吉江崇、阪口英毅、磯谷敦
子、北尾敬子、柴垣理恵子が協力した。

京都大学構内遺跡調査研究年報 2000年度

目 次

第Ⅰ部 2000年度京都大学構内遺跡発掘調査報告

第1章	2000年度京都大学構内遺跡調査の概要	1
1	調査の経過	1
2	調査の成果	1
第2章	京都大学吉田南構内A N22区の発掘調査	3
1	調査の概要	3
2	層 位	6
3	縄文時代～弥生前期の遺跡	7
4	弥生中期の遺跡	22
5	古墳時代の遺物	36
6	古代の遺跡	39
7	中世の遺跡	40
8	古代～中世の瓦塼類	98
9	近世・近代の遺跡	112
10	小 結	120
第3章	京都大学北部構内B C28区の発掘調査	133
1	調査の概要	133
2	層 位	134
3	弥生前期以前の遺跡	139
4	弥生前期水田のプラント・オパール分析	173
5	弥生中期～近世の遺跡	175
6	S X 5 の原位置論的検討	194

7 中近世層の花粉分析	203
8 小 結	205
参 考 文 献	209
京都大学構内遺跡調査要項	214
報 告 書 抄 録	222

第Ⅱ部 京都大学埋蔵文化財研究センター紀要XVI

京都白川の弥生前期末の土石流

1 はじめに	225
2 土石流堆積の特徴	226
3 白川土石流の時期と規模	230
4 供給地の様相	238
5 類似の土砂移動現象	244
6 白川土石流の直接的原因	246
7 隣接水系や下流の状況：予察	248
8 土石流以後の白川：予察	251
9 おわりに	253

砂質土石流堆積物の粒度特性

— 京都大学理学部構内の弥生時代の砂層（黄色砂） —

1 はじめに	263
2 既往調査の概略	264
3 砂質土石流堆積物	264
4 試料採取と粒度解析法	268
5 粒度解析の結果と解釈	268
6 級化構造と堆積過程	272

7 おわりに	274
--------	-----

図版	巻末
----	----

図版目次

巻首図版 京都大学北部構内B C 28区 弥生時代前期の水田遺構

図版 1 京都大学吉田キャンパスの地区割と調査地点

図版 2 京都大学吉田南構内A N 22区

- 1 表土除去後の調査区全景（北西から）
- 2 中世遺構完掘後の調査区全景（北西から）

図版 3 京都大学吉田南構内A N 22区

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1 扇状地末端の崖面（南から） | 2 8層上面の溝状遺構（西から） |
| 3 溝S D 24土器出土状況（西から） | 4 溝S D 24土器出土状況（東から） |
| 5 溝S D 23土器出土状況（北から） | 6 溝S D 31土器出土状況（南から） |

図版 4 京都大学吉田南構内A N 22区

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1 調査区西半中世遺構（南から） | 2 中世東西溝群（西から） |
| 3 石敷S X 101（北から） | 4 瓦溜S X 24（北から） |
| 5 埋甕S X 38（西から） | 6 井戸S E 24（西から） |

図版 5 京都大学吉田南構内A N 22区

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 廃棄土坑S X 28（東から） | 2 廃棄土坑S X 25（北から） |
| 3 配石S X 61（南から） | 4 配石S X 61（東から） |
| 5 集石土坑S X 33（北から） | 6 集石S X 14（北から） |

図版 6 京都大学吉田南構内A N 22区

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1 石室S X 26上面（南から） | 2 石室S X 26（東から） |
| 3 石室S X 60（北から） | 4 石室S X 60（東から） |
| 5 石室S X 17（東から） | 6 石室S X 29（南から） |

図版 7 京都大学吉田南構内A N 22区

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 石室S X 35（北から） | 2 石室S X 35細部（北から） |
| 3 石室S X 35細部（北東から） | 4 道路S F 1（東から） |

- 図版 8 京都大学吉田南構内 A N22区
1 縄文早期の土器 2 縄文早期の土器
- 図版 9 京都大学吉田南構内 A N22区
1 縄文早期の土器 2 縄文早期の土器
- 図版10 京都大学吉田南構内 A N22区
1 縄文中期の土器 2 縄文後期・晩期の土器
- 図版11 京都大学吉田南構内 A N22区
弥生中期の土器
- 図版12 京都大学吉田南構内 A N22区
弥生中期の土器
- 図版13 京都大学吉田南構内 A N22区
弥生中期の土器
- 図版14 京都大学吉田南構内 A N22区
弥生中期の土器
- 図版15 京都大学吉田南構内 A N22区
弥生中期の土器
- 図版16 京都大学吉田南構内 A N22区
弥生土器細部
- 図版17 京都大学吉田南構内 A N22区
埴 輪
- 図版18 京都大学吉田南構内 A N22区
S D12出土遺物, S D 5 出土遺物, S D 6 出土遺物
- 図版19 京都大学吉田南構内 A N22区
S D 9 出土遺物, S X27出土遺物, S X102出土遺物
- 図版20 京都大学吉田南構内 A N22区
S D14出土遺物, S X32出土遺物, S D11出土遺物,
S X17出土遺物, S X63出土遺物
- 図版21 京都大学吉田南構内 A N22区
S X25出土遺物, S X66出土遺物, S X32出土遺物,
S X34出土遺物, S X35出土遺物

- 図版22 京都大学吉田南構内A N22区
S D11出土遺物
- 図版23 京都大学吉田南構内A N22区
S D11出土遺物
- 図版24 京都大学吉田南構内A N22区
S X100出土遺物，S X63出土遺物，S D 6 上面出土遺物，
S X15出土遺物，茶褐色土出土遺物
- 図版25 京都大学吉田南構内A N22区
鉄製品
- 図版26 京都大学吉田南構内A N22区
軒丸瓦，軒平瓦
- 図版27 京都大学吉田南構内A N22区
軒平瓦，塼
- 図版28 京都大学吉田南構内A N22区
S X 6 出土遺物，近代土坑出土遺物
- 図版29 京都大学北部構内B C28区
1 表土・攪乱除去後全景（東から） 2 中世の遺構全景（東から）
- 図版30 京都大学北部構内B C28区
1 古代の遺構全景（東から） 2 黄色砂上面完掘全景（東から）
- 図版31 京都大学北部構内B C28区
1 調査区西半近世遺構（南から） 2 S E11遺物出土状況（東から）
3 集石S X 3（南から） 4 流路S R 1 断面（西から）
5 流路S R 1 検出状況（西から） 6 流路S R 1 完掘状況（西から）
- 図版32 京都大学北部構内B C28区
1 調査区西半黄色砂上面（北から） 2 集石S X 4（北西から）
3 東西畔段差付近の層位（南から） 4 土器溜S X 6（西から）
5 土器溜S X 5（南から） 6 石庖丁出土状況（西から）
- 図版33 京都大学北部構内B C28区
1 水田全景（東から） 2 東水田全景（南から）
3 西水田全景（北から）

- 図版34 京都大学北部構内 B C 28区
- | | |
|------------------|------------------|
| 1 水田遺構検出作業（北から） | 2 砂脈検出状況（西から） |
| 3 西水田土堤（北から） | 4 土器溜 S X 7（東から） |
| 5 土器溜 S X 9（南から） | 6 水田畦畔断面（東から） |
- 図版35 京都大学北部構内 B C 28区
縄文後期の土器，縄文晩期の土器（1）
- 図版36 京都大学北部構内 B C 28区
縄文晩期の土器（2）
- 図版37 京都大学北部構内 B C 28区
縄文晩期の土器（3）
- 図版38 京都大学北部構内 B C 28区
縄文晩期の土器（4）
- 図版39 京都大学北部構内 B C 28区
弥生前期の土器
- 図版40 京都大学北部構内 B C 28区
浮線文土器，環状土製品，
縄文晩期・弥生前期土器の底部（1）
- 図版41 京都大学北部構内 B C 28区
縄文晩期・弥生前期土器の底部（2）
- 図版42 京都大学北部構内 B C 28区
- | | |
|--------|--------------|
| 1 剥片石器 | 2 剥片石器（同上裏面） |
|--------|--------------|
- 図版43 京都大学北部構内 B C 28区
- | | |
|------------|--------|
| 1 剥片石器と礫石器 | 2 石器細部 |
|------------|--------|
- 図版44 京都大学北部構内 B C 28区
水田域及びその周辺検出のプラント・オパール
- 図版45 京都大学北部構内 B C 28区
石庖丁とその細部 弥生中期～古墳時代の遺物
- 図版46 京都大学北部構内 B C 28区
古代の遺物
- 図版47 京都大学北部構内 B C 28区

中世の遺物

図版48 京都大学北部構内 B C 28区

近世の遺物

図版49 京都大学北部構内 B C 28区

S X 5 の原位置論的検討

図版50 京都大学北部構内 B C 28区

中近世層検出の花粉

挿 図 目 次

吉田南構内 A N22区の発掘調査	
図 1	調査区東西畔の層位…………… 4
図 2	調査区南北畔と調査区西壁の層位 …………… 5
図 3	弥生前期の地形…………… 8
図 4	縄文時代の地形と 調査区の地区割り…………… 9
図 5	縄文早期の土器(1)……………10
図 6	縄文早期の土器(2)……………11
図 7	縄文早期の土器(3)……………12
図 8	縄文早期の土器(4)……………13
図 9	縄文中期の土器(1)……………15
図10	縄文中期の土器(2)……………16
図11	縄文後期の土器(1)……………17
図12	縄文後期の土器……………18
図13	弥生中期～古代の遺構……………23
図14	弥生中期の土器(1)……………25
図15	弥生中期の土器(2)……………27
図16	弥生中期の土器(3)……………29
図17	弥生中期の土器(4)……………30
図18	弥生中期の土器(5)……………31
図19	弥生中期の土器(6)……………32
図20	弥生中期の土器(7)……………33
図21	弥生中期の土器(8)……………34
図22	家形埴輪……………37
図23	円筒埴輪……………38
図24	古代の遺物……………39
図25	中世の遺構……………41
図26	配石 S X61……………43
図27	石室 S X35……………45
図28	S X60・S X26・S X14……………46
図29	S X101・S X24・S X38・ S X41・44・S X43……………47
図30	石室 S X17……………49
図31	石室 S X29……………50
図32	S D12出土遺物……………52
図33	S E24・S K3・S K4 出土遺物……………54
図34	S D8・S D13出土遺物……………55
図35	S D5・S D6出土遺物……………57
図36	S X24・S D6上面・S X61・ S X23出土遺物……………59
図37	S D9出土遺物……………60
図38	S D9出土遺物……………61
図39	S X46・S X43・S X27・S X52・ S X102出土遺物…………… 62
図40	S D14出土遺物(1)……………63
図41	S D14出土遺物(2)……………64
図42	S X38出土遺物……………65
図43	S X12・S K5・S X13・ S X18・S X19出土遺物……………67
図44	S X20・S X25・S X28出土遺物 ……………68

図92 南北畔東壁黄色砂以下の層位	142	図115 S R 1 北肩黄色シルト・ S R 1 砂礫・S X 5・ S X 6・S R 2・S R 3・ 灰色砂質土出土遺物.....	183
図93 西水田北東－南西方向 黄色砂以下の層位.....	143	図116 S R 1・S D 140・S D 153・ S D 141・明灰色土・表土出土遺物	184
図94 調査区南壁西半黄色砂以下の層位	143	図117 灰茶褐色土・暗茶褐色土・ 明灰色土・暗灰色土出土遺物	186
図95 水田面の平均標高.....	145	図118 茶褐色土・礫混灰色土・黄灰色土・ S E 2・S D 134出土遺物.....	187
図96 遺物包含層完掘後の地形.....	146	図119 加工円盤，石鍋，温石，硯， 砥石，五輪塔，青銅製刀栗形	188
図97 遺物の出土傾向.....	147	図120 土製円盤の大きさと重さ.....	190
図98 縄文後期の土器.....	148	図121 灰赤褐色土 I・II・灰褐色土 I 赤褐色土出土遺物.....	191
図99 縄文晩期の土器(1).....	149	図122 近世棧瓦.....	192
図100 縄文晩期の土器(2).....	150	図123 S X 5 出土土器片の分布.....	195
図101 縄文晩期の土器(3).....	151	図124 S X 5 出土土器片の接合のしかた	202
図102 縄文晩期の土器(4).....	152	図125 花粉ダイアグラム.....	204
図103 縄文晩期の土器(5).....	153		
図104 弥生前期・浮線文土器.....	155		
図105 縄文晩期・弥生前期土器の底部	157		
図106 環状土製品.....	157		
図107 剥片石器.....	163		
図108 剥片石器と礫石器	167		
図109 礫石器.....	170		
図110 黄色砂下層の出土石器等の分布	171		
図111 プラント・オパール検出状況	174		
図112 黄色砂上面の地形と 弥生中期～古代の遺構.....	175		
図113 中世の遺構.....	177		
図114 近世の遺構.....	178		
		京都白川の弥生前期末の土石流	
		図126 京都盆地の位置と周辺の地形	225
		図127 京都大学構内遺跡の位置と その周辺.....	227
		図128 構内遺跡の土層推積例.....	228

図129 石礫型土石流の断面模式図…	230
図130 京都大学北部構内の 黄色砂の層厚と巨礫の分布…	231
図131 京都大学本部構内の 黄色砂の層厚と巨礫の分布…	232
図132 京都大学吉田南構内の 黄色砂の層厚……………	233
図133 黄色砂の分布と等層線…………	234
図134 黄色砂推積前後の等高線…………	237
図135 比叡山地南部の地質と地形…	239
図136 比叡山地南部の起伏量…………	240
図137 比叡山地南部の谷密度…………	241
図138 比叡山南麓の弥生時代 前中期の遺跡ほか……………	242

砂質土石流堆積物の粒度特性	
図139 調査地点の位置……………	263
図140 調査地点東壁面の「黄色砂」 ……………	265
図141 各試料の粒度分布曲線と 正規化曲線……………	266
図142 「黄色砂」の粒度特性の垂直変動 ……………	269
図143 正規確率紙上に表した粒度分布 ……………	270
図144 主な試料の曲線パターン…………	271
図145 「黄色砂」の下部ユニットの 逆級化構造……………	273

表 目 次

表1 縄文～弥生前期土器の 出土地区と層位……………	20
表2 弥生中期土器の 出土地区と層位・遺構……………	35
表3 埴輪の出土地区と出土層位…………	38
表4 古代～中世の出土銭貨一覧…………	97
表5 古代～中世瓦磚一覧……………	110
表6 A O 22・23区出土家形埴輪…	127
表7 石室一覧……………	130
表8 各水田区画の田面平均標高と面積 ……………	145

表9 型式別出土点数……………	158
表10 原位置取り上げ石器等一覧…	160
表11 楔形石器一覧……………	164
表12 石鏃一覧……………	164
表13 礫石器一覧……………	164
表14 S X 5 出土土器片観察表…………	196
表15 京都大学構内のおもな調査…	215
表16 花崗岩類地盤の大規模土砂移動例 ……………	244

第 I 部 2000年度京都大学構内遺跡発掘調査報告

第1章 2000年度京都大学構内遺跡調査の概要

第2章 京都大学吉田南構内AN22区の発掘調査

第3章 京都大学北部構内BC28区の発掘調査

第Ⅱ部 京都大学埋蔵文化財研究センター紀要XVI

京都白川の弥生前期末の土石流

富井 眞

砂質土石流堆積物の粒度特性

—京都大学理学部構内の弥生時代の砂層（黄色砂）—

増田富士雄 田村亨 富井眞

2005年3月31日 発行

京都大学構内遺跡調査研究年報
2000年度

編	集	京都大学埋蔵文化財研究センター
発	行	京 都 市 左 京 区 吉 田 本 町
印	刷	三 星 商 事 印 刷 株 式 会 社
製	本	京都市中京区新町通竹屋町下ル弁財天町300